

Sea & Ship's Magazine

# LAMER

## 龍馬で熱い！長崎のいま

2010 No.203

07-08

JUL.-AUG. [隔月刊]

5 母なる海  
めーる日本

特集  
海フェスタ  
ながさき

～海の祭典2010 長崎・五島列島～





## 特集 海フェスタながさき ～海の祭典2010長崎・五島列島～

カラー・龍馬ブームで賑わう長崎～五島旅の風景	1
坂本龍馬が訪れた国際貿易都市長崎の歴史 深瀬公一郎	10
ながさき <small>ながせん</small> 船——三菱長崎造船所のいまむかし、そしてこれから 横川清	16
ながさき船と人 船舶史研究者・西口公章さん	22
「長崎が日本初」の数々	24
さるく長崎・五島	26
海フェスタながさき実行委員会会長メッセージ 田上富久	30
海フェスタながさきイベントガイド	32

### 2010夏! 海のイベントスケジュール

シーマン随想 「回想録」 宮本主司	34
シリーズ外航船⑩ 新和海運「SHIN-EI」	36, 76
内航船⑩ 東都海運「第五健星丸」	38, 78
キャプテン佐久間のおもしろ海話Ⅱ⑭ 佐久間誉	40
「海の不思議」を追って⑭ ドイツ仮装艦との遭遇 土井全二郎	42
海族の系譜⑧ 女王陛下の海賊・ドレーク その2 山田吉彦	44
“海”の仕事人⑩ 集油船「えど」船長 萩山哲郎さん	46
越中島黒川研究室⑩「マイクロバブル」 黒川久幸	48
わが国海運の戦後60年の歩み⑰ 山岸寛	52
名船発掘 日本⑯ 「東海丸」 山田廸生	56
外国⑯ 「ドイッチェラント」 西村慶明	58
海と船のニュース	60
ミュージアム	64
客船・帆船寄港情報	66
シップス	67
今月の本棚	70
読者から	72
海の産業遺産めぐり⑯ 三河湾の漁港と灯台 天野武弘	73

### 連載



#### ★表紙のことば

「5分毎ケータイ覗く一人旅」(毎日新聞6月4日朝刊「仲畑流万能川柳」)。五島列島中通島の静寂に包まれた有川港でも、出所不明のヘンなメールが引っ切りなしに携帯に入ってきてポケットをぶるぶる…気が散ってならない。そんな中、佐世保行き「フェリーなみじ」(九州商船)が滑るように入ってきた。静寂はやぶらない。音も姿も完全に風景に溶け込んでいた。

(撮影:編集部)

LA MER(ラ・メール)はフランス語で海の意味です。